

令和5年度第3次上尾市子どもの読書活動推進計画の実施状況について

1 上尾市子どもの読書活動推進計画の背景

上尾市子どもの読書活動推進計画（あげお子ども読書プラン）は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成23年度に策定されました。「読み聞かせのまち あげお」の実現を掲げ、家庭・地域・学校が連携して社会全体で子供の読書活動を推進することを目的とした計画となります。

令和3年度からは、市全体でさらに充実・発展を図るべく、令和7年度までの5年間を計画期間とする第3次上尾市子どもの読書活動推進計画が進行しています。

★基本方針

読み聞かせのまち あげお ～生涯を通じて本に親しむ礎を築きます～

- 1 子供が読書に親しむための推進体制の整備・充実
- 2 読書習慣の形成に向けて、発達段階ごとの効果的な取組を推進
- 3 図書館、家庭、地域、学校等における子供への読書に親しむ機会と環境の整備・充実
- 4 子供の読書活動に関する情報提供の充実

2 子どもの読書活動支援センター

子どもの読書活動支援センターは、「読み聞かせのまち あげお」の実現に向け、平成24年7月に富士見小学校内に開設されました。家庭、地域、学校と図書館の連携を推進する役割を担っており、上尾で本好きな子供を育てていくために、子供と本の出会いを応援し、生涯を通じて本に親しむ礎を築いていけるよう支援しています。

3 主な取組内容と実施状況等

(1) 主な取組内容

①家庭との連携

- ・児童・生徒や保護者などからの読書相談
- ・保護者向けの絵本の講座、子供向けの読書イベントの定期開催
- ・読書パスポート、えほんのしろくの利用向上
- ・市内で開催されるおはなし会などの情報を収集し、発信する

②地域との連携

- ・地域の読書普及活動の担い手となる読み聞かせボランティアの育成や派遣

③学校との連携

- ・市内の小学生に配布する読書パスポートの活用推進及び支援
- ・授業の単位にあわせた「調べ学習用セット」の貸出、学校の求めに応じて本を選んで学校に配送
- ・司書教諭や学校図書館支援員に向けて講座や研修の開催
- ・学級文庫用の本「あっぴいぶっくるセット本」を小・中学校や、市立保育所間で巡回させ、学校・保育所や学校図書館の充実を図る
- ・読み聞かせ学校応援団に対する読書相談や支援

- ・学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット実施事業
希望した学校に 30 セットを配布。あわせて同セットを図書館本館・分館に展示

(2) 実施状況

別紙の実施状況表のとおり、家庭、地域、学校と図書館と連携するとともに、関係機関と協力し、子供の読書環境を整えています。

<特徴的な事業>

☆「読み聞かせボランティアグループ養成講座」

既に活動を行っているが、さらに読み聞かせ技術を高めたいと思っている人、これから絵本の読み聞かせをしたいと思っている人を対象に、連続講座を開催しました。講座参加者 18 人中 16 人が講座終了後にグループを立ち上げ、毎月 1 回の研修会を行い、さらに技術を高めています。

個々人があかちゃんおはなし会、おやこでえほんサロン等で活躍するほか、将来的にグループでのおはなし会を予定しています。

令和 6 年 2 月 5 日～4 月 8 日(5 回講座)

☆「子ども読書の日」 かんちょうさん、えほんよんで

「子ども読書の日」の由来ともなったとされる「ミゲル・デ・セルバンテスの命日」にちなんで、「絵本・世界の名作 ドン・キホーテ」を中心におはなし会を開催しました。

4 月 23 日(子ども読書の日)